

●審査基準表

大項目	中項目	評価基準	配点	優れている (配点× 100%)	やや優れてい る(配点× 75%)	普通(配点× 50%)	やや劣ってい る(配点× 25%)	劣っている (0点)
①基本姿勢	管理運営の 基本方針	基本方針が、公共の利益の増進に合致したものであるか	20	左記評価基準 に適合し、極 めて真摯に追 及している	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
		施設維持管理面、運営面、事業面、経営面に言及した総合的な考え方になっているか						
		市民の様々なニーズに応えるものであり、かつ、市民の平等な利用を考慮したものとなっているか						
	施設の性格 や目的、市 の施策の把 握、協力	提案全体を通じて、施設の性格、設置目的を的確に把握し、考慮したものとなっているか	20	左記評価基準 に適合し、極 めて真摯に追 及している	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
提案全体を通じて、市の文化芸術振興施策の方針を的確に把握し、考慮したものとなっているか								
市と積極的に連携・協力する姿勢が見受けられるか								
		提案全体を通じて、人権擁護や環境保護等への配慮があるか						
②事業計画	施策展開	仕様書に記載の「①人材育成・ボランティア組織コーディネート事業」について、提案内容(主旨、事業内容、運営方法、事業回数等)が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	40	左記評価基準 に適合し、極 めて真摯に追 及している	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
		仕様書に記載の「②鑑賞事業」について、提案内容(主旨、事業内容、運営方法、事業回数等)が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	60	左記評価基準 に適合し、極 めて真摯に追 及している	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない

●審査基準表

大項目	中項目	評価基準	配点	優れている (配点× 100%)	やや優れてい る(配点× 75%)	普通(配点× 50%)	やや劣ってい る(配点× 25%)	劣っている (0点)
② 事業計画	施策展開	仕様書に記載の「③貸館事業」について、提案内容（主旨、事業内容、運営方法等）が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	30	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
		仕様書に記載の「④情報提供事業」について、提案内容（主旨、事業内容、運営方法、事業回数等）が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	10	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
		仕様書に記載の「⑤相談事業」について、提案内容（主旨、事業内容、運営方法、事業回数等）が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	10	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
		仕様書に記載の「⑥友の会事業」について、提案内容（主旨、事業内容、運営方法等）が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	10	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
		仕様書に記載の「⑦広報・宣伝事業」について、提案内容（主旨、事業内容、運営方法、事業回数等）が仕様書に則し、かつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	30	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
		仕様書に記載の「コミュニケーションロビーの運営」について、提案内容、運営方法が具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	30	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない

●審査基準表

大項目	中項目	評価基準	配点	優れている (配点× 100%)	やや優れてい る(配点× 75%)	普通(配点× 50%)	やや劣ってい る(配点× 25%)	劣っている (0点)
③施設効 用の発揮	料金体系	提案のあった施設利用料金及び附属設備利用料金が適正で、かつ利用者の利便性に配慮したものとなっているか。また、期間限定の割引料金等、創意工夫が見られるか	30	左記評価基準に適合し、極めて真摯に追及している	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
	組織体制、 職員の適正 配置	文化芸術、博物への理解や専門性、知識、経験、資格等施設の管理運営を担うのに相応しい人員が配置されているか。	60	左記評価基準を十分に満足させることができる体制が整っている	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない
		人権研修等、職員の質の向上を図る従事者研修や業務指導に関する方針や計画が示されているか						
施設管理運 営における 業務遂行能 力	申込み団体のこれまでの沿革、活動内容、経営理念等に鑑みて、安心安全な維持管理、公平公正な使用承認の判断といった施設運営等、管理運営が適切に行えるか 経理帳簿・台帳等を整備し、法令や会計処理の基準に基づき、事務を適正に処理することができるか	30	左記評価基準を十分に満足させることができる体制が整っている	←→	左記評価基準に概ね合致している	←→	左記評価基準に合致していない	
④所要コ ストの適 正度	指定管理委 託料	—	300	提案は、別紙「事業計画書(収支計画)」に従って指定期間内(5年度分)の提案をしてください。初年度は「336,032,000円」から「420,039,000円」、2年度目以降は「349,979,200円」から「437,474,000円」までの範囲で提案してください。評価は、5年度分の平均額で行います。(※により算出)				

●審査基準表

大項目	中項目	評価基準	配点	優れている (配点× 100%)	やや優れてい る(配点× 75%)	普通(配点× 50%)	やや劣ってい る(配点× 25%)	劣っている (0点)
⑤財務健全性	申請団体の 財政状況	申請団体の財政状況は良好か。過去の決算や業績・資産の状況等から、経営の安定性を欠くような点はないか	30	良好である。 安定した事業 の継続が期待 できる	←→	どちらともい えない	←→	事業の継続が 危ぶまれる
	経営の確実 性	指定管理期間にわたり、収支予算書(積算根拠)は明確 で適切か	30	左記評価基準 を十分に満足 させることが できる体制が 整っている	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
		資金計画に確実性があるか。また、自主財源の確保につ いて工夫がなされているか						
経費節減や効率性の向上に対する方策はあるか								
⑥市民満 足度等へ の配慮	接遇	利用者への接遇に対する考え方、提案内容が堅固で実践 的であり、利用者への対応が適切に行えるか	30	左記評価基準 に適合し、極 めて真摯に追 及している	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
		利用者の苦情や要望、意見等への対応は適切に処理でき るか						
		利用者ニーズの把握方法は適切であり、サービスの向上 が図られるか						
	地域など の連携(協 働)、地域 への貢献	地域の市民や団体、近隣公共施設等と連携(協働)する 姿勢はあるか	20	左記評価基準 に適合し、提 案者からの積 極的な姿勢が 見られる	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
市内経済の発展に貢献するための提案(市内事業者との 連携・市内雇用への配慮等)があるか								

●審査基準表

大項目	中項目	評価基準	配点	優れている (配点× 100%)	やや優れてい る(配点× 75%)	普通(配点× 50%)	やや劣ってい る(配点× 25%)	劣っている (0点)
⑦従事者 への配慮	労働者の勤 務条件	福利厚生や労働安全衛生に係る制度が充実しているか	50	左記評価基準 を十分満足さ せることができ る入念な体制 を構築して 法令を遵守し ている	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
		勤務時間、休暇制度等が法令に適合するとともに、職員の健康や仕事と生活の調和に配慮したものになっているか						
		その他、労働関係法令を遵守しているか						
⑧危機管 理体制	個人情報保 護体制	情報管理・個人情報の保護の重要性について理解し、個人情報の漏えい、不正利用を防止する体制が整っているか	80	左記評価基準 を十分満足さ せることができ る充実した 体制がある	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない
	危機管理体 制	緊急事態発生等への危機管理に対する考え方が堅固なものであり、体制が整備されているか。また、提案で示された防災訓練計画の内容がさまざまな事象を想定した実践的なものとなっているか						
⑨その他	自由提案	仕様書中「自由提案」としている部分について、積極的でかつ具体的な内容となっており、実現可能か。また提案内容に創意工夫が見られるか	80	左記評価基準 に適合し、多 様な創意工夫 が見られる	←→	左記評価基準 に概ね合致し ている	←→	左記評価基準 に合致してい ない

基本的な考え方

大項目（①～⑨）のうち、1項目でも項目内合計が0点となった場合は、他の合計点数に関わらず、指定管理者としては不適格となります。また、採点合計が全体配点の50%未満の団体（全体として普通より劣る団体）は、応募団体が1団体または相対順位が1位の場合であっても、指定管理者としては不適格となります。

※価格評価点の計算方式

最高評価点の相当額：S、予定価格：Aとする。
 (Sを0円とすることも可能・SとAは異なる額 (S<A) とする)

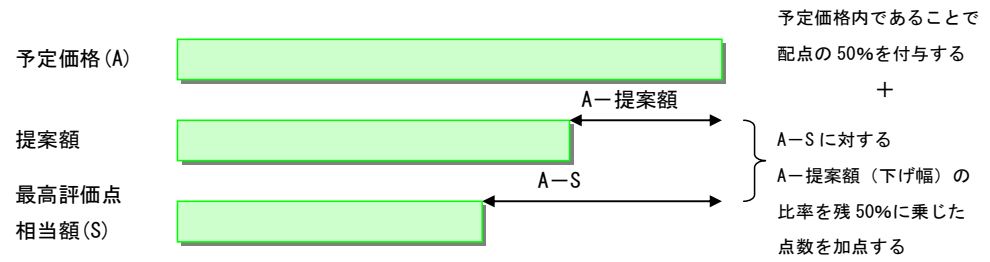
- ①提案額 ≤ Sの場合 基礎点数 = 価格評価の配点 × 100%
- ②S < 提案額 ≤ Aの場合
 基礎点数 = 配点 × 50% + 配点 × 50% × (A - 提案額) / (A - S)
- ③A < 提案額の場合 評価点数 = 配点 × 0%
- ①②の評価点数 = 基礎点数 × 根拠係数 (0.0~1.0)

【根拠係数について】

財務諸表からみる団体の財務健全性、収支計画の確実性から審査し、以下いずれかの係数を割り当てる。係数の判断根拠は審査結果に付記する。

- ・係数1.0；提案額には根拠があり当該額で運営可能と考えられる
- ・係数0.75；提案額には一定の根拠があり当該額での運営は概ね可能と考えられる
- ・係数0.5；どちらともいえない（判断し難い）
- ・係数0.25；提案額に根拠が乏しく当該額での運営は困難と考えられる
- ・係数0.0；提案額には根拠がなく当該額では運営不可能と考えられる

※参考図；S < 提案額 ≤ A の場合の考え方



(上記基礎点数に根拠係数を乗ずる)